

日坂小学校・東山口小学校 統合準備委員会だより

発行：掛川市教育委員会

＼第4回、第5回総務部会が開催されました／

第4回 総務部会 | 日時：令和7年10月29日(水) | 場所：日坂地域生涯学習センター

第4回では、これまでの議論を踏まえた上で、子どもたちが新たなスタートを切るために、各委員が実施したいと考えている事業を出し合い、優先順位を決める予定でした。ただ、「校名を優先して検討したい」との意見が出されたことで、協議の中盤からは、校名に関する議論に焦点が当てられました。

第5回 総務部会 | 日時：令和7年11月26日(水) | 場所：東山口地域生涯学習センター

前回に引き続き、校名について議論しました。はじめに、事務局から校名変更に係る諸課題について説明しました。その後、委員全員に、校名変更に対する意見を発表していただきました。協議後半では、統合時の校名の扱いについて、教育委員会としての方針を説明しました。

校名を変更することで、どんな影響があるの？

学校の業務負担

【通常の統合に係る業務】

- 事前交流、交流準備
- PTA・学校運営協議会の統合
- 学校教育目標・教育課程等の検討
- 校務分掌・組織・危機管理等の見直し
- 備品・文書・データ等の移管・廃棄
- 各種会計の引き継ぎ・精算 など



【校名変更に係る業務】

- 全ての文書・ICT 機材等の設定変更・修正
- 金融機関の預金口座等の名義変更
- 全ての学校備品のシール張り替え など

学校は、通常の校務に加えて、統合準備を行っています。校名を変更すると、さらに追加業務が発生し、教職員の負担が増大することが懸念されます。

費用(概算)

【通常の統合に係る費用】

- 学校備品引越、廃棄物処理費
 - データ移行作業費
 - ICT 機材移設作業費
 - 閉校記念事業委託費 など
- 約 640 万円



【校名変更に係る費用】

- 校歌・校章の作成費
- 校旗・緞帳(体育館)、学校銘板等の新調費
- 事務用品(はんこ等)、消耗品の購入 など

約330万円

市の財政状況を踏まえると、校名変更に係る追加費用が来年度の予算で可決される可能性は低く、令和9年4月開校に間に合わない恐れがあります。

教育委員会は、子どもたちが安定した学校生活を送るために、子どもたちの心のケアや、それを支える教職員の適性配置等の環境整備を最優先に考えています。そのため、学校現場の現状や、市の財政状況などを踏まえて、校名を変更せずに、新しい学校づくりを進めていきたいと考えています。

日坂小学校・東山口小学校統合準備委員会だより

【校名変更に関する委員意見】

- 校名変更に係る費用や労力を、子どもたちの学びや教育環境のために充てて欲しい。
- 「校名を変えたから良かった」ということにはならないと思う。
- 開校時期が迫っており、校名変更に係る手続きを考慮するとスケジュール的に厳しいと思う。
- 3地区で新しい学校をつくるために、「栄川」という名前という名前がふさわしい。予算の都合はあると思うが、市議会には、自分たちの想いを踏まえた上で判断して欲しい。
- 校名を変更し、子どもたちには、楽しく平等な環境で学校生活を送って欲しい。
- 地域としては、学校が無くなることに対する様々な想いを汲み取って欲しいと思っている。
- 校名を変えないとしても、校歌は、3地区の想いが込められたものに変えて欲しいと思う。
- 例えば日坂音頭のように、子どもたちが大人になった時に思い出せるものをつくりたい。
- 日坂・東山地区の児童が入りやすい環境になって欲しい。新しいスタートを切れるようにしたい。
- 子どもや保護者の意見を聴く機会が少なかったと思うので、アンケート等で統合に対する想いや不安を吸い上げる機会をつくり、協議に反映させた方が良い。

日坂・東山地区から通学支援の要望書が提出されました

令和7年12月5日(金)に、日坂・東山地区から掛川市長・教育長宛に、統合後の通学支援に関する要望書が提出されました。日坂・東山地区では、統合後の通学について、以下の理由から、**地区内の在籍児童全員を遠距離通学支援の対象とすること**を要望しています。

【統合後の通学支援について】

統合後の遠距離通学支援の基準は、特例として現行の基準から1km緩和し、通学距離が3kmを超える児童は**スクールバス**または**路線バス**で通学する予定です。

【東山口小学校までの通学距離】

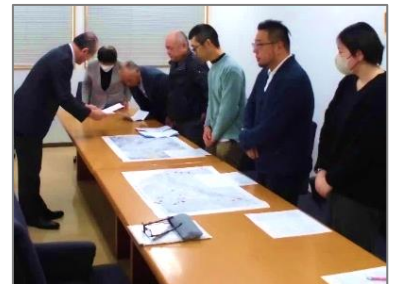
3km 未満	古宮、下町
3~4km 未満	川向、大野、本町
4km 以上	東山、佐夜鹿

**古宮・下町を
除く児童が対象**

上記を踏まえると、日坂・東山地区の**徒歩通学者**は、令和9年4月(推計)で、**39人中6人**と極めて少数

- 学年毎に帰宅時刻が異なる下校時は、少人数
または一人で長距離を移動しなければならない。
- 下級生を見守る上級生に負担と責任がかかる。

統合を迎える
日坂・東山特有の
課題も



【心身への負担】

- 環境の変化により、心身に負担がかかる。
- 統合により通学距離が急増する。
- ➔通学時の見守り体制の確保が難しくなる。

【安全面・防犯面】

- 体調不良等の緊急時に対応が困難になる。
- 新たに通学路となる箇所の安全性に課題がある(土砂水害・道路整備状態など)。
- 不審者の目撃、野生動物の出没など。

<日坂小学校・東山口小学校統合について>

掛川市のホームページから情報発信中!!

こちらのQRコードからアクセスできます ➔



<専用のご意見フォーム>

ご意見をお寄せください ➔



統合準備委員会の状況は、各戸配布のおたより、また市のHPでも地域にお知らせをしています。

地域・保護者の皆様に向けた説明会の開催を予定しています。是非ご参加ください

ご意見・ご質問等ございましたら、掛川市教育委員会 教育政策課 学校再編室までお問い合わせください。

〒436-8650 掛川市長谷一丁目1-1 TEL:0537-21-1155 FAX:0537-21-1222